



令和元年(平成31年)度総会 活動報告

令和元年6月15日

✓ 卒業生・学科・学生との交流の場の充実

OB・OG交流会(平成30年6月16日(土))



早大・環境資源工学会の目指す姿

早稲田大学環境資源工学科が世界に役立つ優れた学問・研究を続け、世界に誇れる人材を輩出し続けることに貢献するため、『学科・学生』と『社会・OB/OG』を繋ぐ

架け橋



✓ 卒業生・学科・学生との交流の場の充実

環境資源関連講演

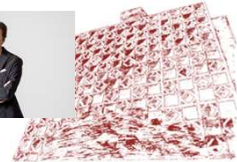
○創造理工学部環境資源工学科
山口 勉功 教授
「乾式プロセスを用いた金属リサイクルと金属製錬」



○創造理工学部環境資源工学科
上田 匠 准教授(2000年卒)
「電気・電磁探査法による資源探査と環境・災害調査」

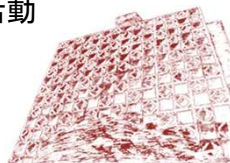
特別講演

○及川 卓也 氏
(1988年卒)
「インターネットの進化から見る情報工学とコンピューター科学のこれから」



早大・環境資源工学会の活動

- ✓ 卒業生(社会・OB/OG)・学科・学生との交流の場の充実
- ✓ 大学との連携活動
- ✓ 学部生の勉学支援活動



✓ 卒業生・学科・学生との交流の場の充実

【平成31年度OB・OG交流会(総会/懇親会) 幹事団名簿】
幹事長 吉成 龍太郎 1987年(昭和62年)卒業

氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室
吉成 龍太郎	1987	森原	前北 高志	1997	佐々木	角川 和也	2017	山口
小澤 浩久	1987	森原	小林 雅直	1997	名古屋	千賀 太吾	2017	大和田
青野 真樹	1987	森原	山本 茂太	1998	大和田	宮内 洋輔	2017	大和田
安藤 徹	1987	大塚	長澤 将大	2007	大和田	滝沢 龍之助	2018	上田
百良 仁秀	1987	山崎(豊)	和田 佳央里	2007	森田	鈴木 晃平	2018	所
塩見 晃也	1988	森原	竹内 彩乃	2007	大和田	中村 勇太	2018	内田
大竹 真由	1997	森田	中津川 香純	2007	大和田	左 一洋	2018	香村
高本 元太	1997	在野	江藤 慶	2007	山崎	藤井 すみれ	2018	栗原
米山 武司	1987	在野	田貫 留奈	2017	村田	濱中 康行	2018	古井
菊池 龍紀	1997	大和田	増木 拓海	2017	香村			

✓大学との連携活動

提携講座『環境資源と社会』



✓学部生の勉学支援活動

早大・環境資源工学奨学基金給付者

環境資源工学学会奨学基金
奨学生採用通知書

2018年度採用者
早稲田大学 工学部 環境資源工学系
山崎 治郎 氏

あなたは二〇一八年度
環境資源工学学会
奨学基金奨学生に
採用されましたので
ここに通知いたします
一、奨学金 金支給の方
二、奨学金 金支給の方
三、奨学金 金支給の方

早稲田大学 工学部 環境資源工学系
山崎 治郎 氏
早稲田大学 工学部 環境資源工学系
山崎 治郎 氏



✓大学との連携活動

提携講座『環境資源と社会』平成30年度授業

講義日	所属	氏名	講義題目
10月1日	昭和シェル石油副社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかーこれまでの変遷
10月8日	昭和シェル石油副社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかー産業する二つの課題
10月15日	昭和シェル石油副社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかーエネルギーのプラスワロンを求めて
10月22日	資源総合システム社長	一木修 氏	太陽光発電システムの現状と展望～エネルギーとしての太陽光発電～
10月29日	システムズ社長	高杉真司 氏	地熱エネルギーの活用～いかに地熱発電～地中熱を日本に普及させるか？！
11月5日	リソース・ソリューション副社長	須藤隆久 氏	資源産業の近代化～Rio-Tintoのケース
11月12日	環日会会長（資源本部アドバイザー） (元JOMEC専務役員)	神谷夏美 氏	めざせ、鉱山開発！
11月19日	伊藤忠石油開発社長	田辺明生 氏	石油開発の現状と将来：その魅力
11月26日	太平洋セメント相談役	徳橋桂治 氏	資源循環型社会におけるセメント産業の役割
12月3日	日本エス・エフ・エックス社長	丹野秀明 氏	資源循環型社会における「分ける」技術の役割
12月10日	DOWAホールディングス技術部門部長	川上智 氏	技術者として見る環境事業
12月17日	TUO副総務部長	成瀬雄一 氏	製造業の環境管理と啓蒙
1月7日	環境資源学基礎講座	前川穂一郎 氏	最先端の地熱発電、地下水の科学
1月21日	日経総合研究所	馬場雄 氏	発想法による視点の広がり



✓学部生の勉学支援活動

早大・環境資源工学奨学基金給付者

授与年度	氏名	研究室	授与年度	氏名	研究室	授与年度	氏名	研究室
1994	王 廣隆	原田	2004	熊野 敦 田部井 穂	在座 佐々木	2014	北村 悠 山崎洋	山崎洋
1995	張 允秀	原田	2005	中村 千穂 吉富 穂子	名古屋 名古屋	2015	森谷 樹 山崎洋	山崎洋
1996	新井 知恵	森田	2006	遠藤 優 前島 春司	大和田内 大和田内	2016	高橋 純 栗原	栗原
1997	長井 拓郎 西井 千晴	山崎洋 佐々木	2007	山口 文輔 野田 篤	所 名古屋	2017	石上 勇樹 長瀬 真 村田	栗原
1998	村岡 一哉	大和田	2008	三浦 弘平 在座	名古屋	2018	長瀬 真 内田	内田
1999	二瓶 智也	佐々木	2009	加藤 智美 細澤 有輝	名古屋 所			
2000	遠藤 雅紀 松村 基	名古屋 毎鳥	2010	小林 由典 田村 康博	大和田内 山崎洋			
2001	片岡 直也	名古屋	2011	北村 望 所				
2002	岸田 直樹 山田 貴子	佐々木 佐々木	2012	山藤 安弥 村 聖樹	所 森田			
2003	林 慶之 山田 貴子	名古屋 佐々木	2013	林 浩道 舘内 亮太	所 不確			



✓大学との連携活動

提携講座『環境資源と社会』平成30年度授業

早稲田大学環境資源工学学会
会長 山崎 治郎 氏

2018年10月24日

早稲田大学
副会長 山崎 治郎 氏

敬啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたびは、本会にご参加いただき誠にありがとうございます。
ご清祥は、本会における研究、教育、学生支援のために
活動の場を設けていただき、誠にありがとうございます。
ここに一言お礼申し上げます。今後とも
活動の場を設けていただき、誠にありがとうございます。
今後とも変わらぬご清祥を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

早稲田大学環境資源工学学会
会長 山崎 治郎 氏

2018年10月24日

早稲田大学
副会長 山崎 治郎 氏

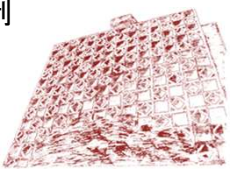
敬啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたびは、本会にご参加いただき誠にありがとうございます。
ご清祥は、本会における研究、教育、学生支援のために
活動の場を設けていただき、誠にありがとうございます。
ここに一言お礼申し上げます。今後とも
活動の場を設けていただき、誠にありがとうございます。
今後とも変わらぬご清祥を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具



組織基盤の状況(持続可能な組織へ)

- ✓ 会員の状況
- ✓ 収支状況
- ✓ 稲門会活動
- ✓ 平成30年度執行体制



✓会員の状況



平成31年4月1日現在

	一般会員	終身会員	合計
総会員	4,638人	1,087人	5,725人
逝去者	772人	198人	970人
総会員(逝去者除く)	3,866人	889人	4,755人
住所不明	1,426人	130人	1,556人
住所確認	2,440人	759人	3,199人
住所不明率	37%	15%	33%

住所変更は学会HPからどうぞ

早大・環境資源工学会



13



2018年10月21日 稲門祭に参加



平成19年度の創立100周年記念行事として

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

環境資源工学会 & 環境資源稲門会
環境資源工学会は、環境資源工学系に所属する学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。環境資源工学系は、環境工学・環境化学・環境生物工学・環境システム工学の4分野を擁する学際的・学連動的な学系であり、環境資源工学会は、この4分野の学生・教職員が主体となり、早稲田大学の発展と社会貢献を目的として設立された学際的・学連動的な学生団体です。

✓収支状況



平成 31年 4月 1日

早稲田大学環境資源工学会
総務委員会

【会計報告事項】

●平成30年度の会計収支		＜昨年度決算参考＞	
収入	3,403,330	3,413,285	
1) 轉入金	1,303,550	1,786,209	
2) 会費収入	595,960	718,000	
3) 総務会費	717,000	638,000	
4) 料子	16	16	
5) 奨学金	289,000	282,000	
支出	1,166,621	1,612,825	
1) 学費上の振替	8,550	8,550	
2) 総務費用	456,300	1,196,708	
3) 理事会費用	153,028	67,633	
4) 名簿管理等費用	3,208	31,500	
5) 振込及び手数料	16,120	3,240	
6) 奨学金振出	0*	309,000	
7) 雑費	41,735	6,465	
8) 総務振替帳目費用	3,502,960	(昨年は上記に含む)	
現時点の累年差額	2,236,709	1,800,460	

監査報告
平成30年度決算報告に基づき監査の結果、上記のとおり間違いがないことを監査します。

令和 元年 6月 10日

監事 高杉 真司

14



Facebookのグループページ



今後の活動予定とおわがい

- ✓ 2019年10月20日(日) 稲門祭に同窓会集合場所を確保する予定です。
 - 稲門祭当日12:00~15:00 早稲田キャンパス内の教室を確保します。
 - 稲門祭にこられる同期との集合場所として活用下さい。
- ✓ Facebookに登録されている方、是非、「環境資源稲門会」のグループページに参加下さい。 <https://www.facebook.com/groups/env.sci.eng/>
- ✓ 新顔のメンバーを募集しています。
 - (特に、HP作成やFacebook対応等IT系に強い若手大歓迎です)
 - 条件は、早大・環境資源工学会員かつ校友会員を納入しておられる方(具体的には早稲田学籍がご自宅に届く方です)



環境資源稲門会組織

- ✓ 早大・環境資源工学会の事業委員会の活動の一環として校友会との連携を強化する目的で 初代会員13名にて 環境資源稲門会 を発足しました。
- ✓ 設立 2017年1月1日 (稲門会番号 E02G03)
- ✓ 初代役員
 - 会長 川崎 秀彦 (1982年 伏見研)
 - 副会長 坂本 大 (1983年 野口研)
 - 事務局長 源河 悠輔 (2004年 大和田研)

過去の活動内容

- 2017年1月 環境資源稲門会設立、校友会への登録申請登録許可(稲門会番号 E02G03)
- 2017年2月 早稲田大学、校友会の商標等使用許可申請
- 2017年3月 環境資源稲門会 稲門会製作
- 2017年5月 早稲田学報6月号への平成29年度環境資源工学会総会開催予定の記事掲載
- 2017年6月 平成29年度総会開催
- 2017年8月 早稲田学報10月号へ環境資源稲門会設立を寄稿
- 2017年9月 Facebookに「環境資源稲門会」のグループページを立ち上げ
- 2018年5月 早稲田学報6月号への平成30年度環境資源工学会総会開催予定の記事掲載
- 2018年6月 平成30年度総会開催
- 2018年10月 稲門祭に同窓会集合場所を確保

✓平成30年度執行体制

【環境資源工学会の運営体制 (平成30年度)】

会長	山崎 治郎 (S55)
副会長	前川 統一郎 (S54)
副会長	香村 一夫教授 (S53) 環境資源工学科 学科主任
理事	小林 直樹 (S44)
理事	神谷 夏実 (S53)
理事	大和田 秀二 (S54)
理事	馬場 滋 (S54) 広報委員会 委員長
理事	富永 佳見 (S56) 組織委員会 委員長
理事	川崎 秀彦 (S57) 事業委員会 委員長 早大環境資源稲門会会長
理事	堀内 英樹 (S59)
理事	平野 悠彦 (S60)
理事	丹野 秀昭 (H02) 総務委員会 委員長
理事	坂本 大 (H05)
理事	平沢 真也 (H06)
監事	高杉 真司 (S49)

※1 会長任期は2年であるため、平成31年度総会の終了時点で任期が満了となります。

15

✓平成30年度執行体制



<総務委員会>

役員会・学年幹事会の運営、会計、奨学金、その他総務に関する会務を担当する。

○丹野 秀昭 (H02)、大和田 秀二 (S54)、伊貝 美徳 (H02)、坂本 大 (H05)

<事業委員会>

総会、講演会、懇親会、早大環境資源稲門会、その他会の活動の企画を担当する。総会幹事団は事業委員長と連携して、総会・懇親会等の企画運営を行うこととなる。

○川崎 秀憲 (S57)、中山 智晴 (S58)、堀内 英樹 (S59)、平野 敦彦 (S60)

<組織委員会>

会員データの修正・更新、会員管理等を担当する。

○前川 統一郎 (S54)、富永 佳晃 (S56)、藤木 信裕 (S56)、安井 万奈 (H03)

<広報委員会>

会報発行、ホームページの運営等を担当する。

○馬場 滋 (S54)、小林 直樹 (S44)、平沢 真也 (H06)、織田 竜輔 (H15)

19



ご指導ご協力
ありがとうございました！

これからも よろしくお願ひします！



20